

## 評議会だより

平成八年九月十七日(火)

(教員選考報告書)

遺伝子実験施設

助教授 田中 伸和

留学生センター

講師 堀田 泰司 (教育交流部門担当)

医学部

助教授 谷本 能文 (構造化学)

医学部附属病院

講師 中原 满 (泌尿器科学)

理学部

助教授 小口 多美夫 (半導体)

工学部

助教授 坂口 刚正 (細菌学)

工学部附属研究所

講師 横田 則夫 (精神科神経科)

工学部

講師 小林 正夫 (小児科)

工学部

助教授 井村 順一 (機械設計工学)

工学部附属研究所

助教授 川西 澄 (地域環境工学)

工学部

助教授 北川 良和 (建設構造工学)

工学部

助教授 渡邊 敦光 (環境変異研究分野)

★ (報告) 一、平成九年度新規概算要求事項について報告があつた。

二、広島大学支援財団設立のための学内募金状況について報告があつた。

三、募金期間を十二月頃まで延長して実施したいので、特に募金率の低い部局等では本主旨を再度ご説明いただきたい旨、協力依頼があつた。

最後に、七月三十一日(水)開催の設立発起人会で役員等が決定され、先月末に文部省に財团設立申請を行つた旨報告があつた。

三、外国人教員の死亡について経緯の説明があつた。

あつた。  
(議事)

一、広島大学外国語教育研究センター規程の制定について

原案のとおり承認し、本日付けて制定することとした。

二、広島大学情報教育研究センター規程の制定について

原案のとおり承認し、本日付けて制定することとした。

三、広島大学とアメリカ合衆国フロリダ州立大学との間における短期学生交流に関する協定の締結について

原案により協定を締結することを承認した。

四、広島大学とマレーシア国マラヤ大学との間の学術・教育交流に関する協定の附属協定の締結について

原案により附属協定を締結することを承認した。

五、副学長制導入に伴う運営等について

副学長制導入実施策定グループに若干の委員を追加し、副学長の役割分担に加え、現行の各種委員会の見直しについても検討していくことを承認した。

なお、追加する委員の人選は、原田学長及び辻策定グループ座長に一任することとした。

農業と農学のあり方や新しい時代における農の役割等について討議された。

このように、食と農と環境の問題を通して、農業と農学のあり方や新しい時代における農の役割等について討議された。

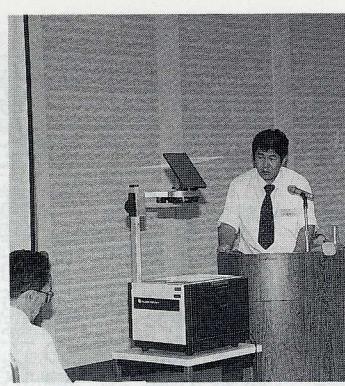
(生物生産学部附属農場 三谷克之輔)

### 中国・四国地区大学附属農場協議会を開催

加盟八大学の持ち回りで、夏に行われる中國四国地区大学附属農場協議会が、七月二十五(二十六)日に、国民年金健康保養センター「ひがし広島」で開催された。

教育研究面では、農場が先端技術や脚光を浴びる研究分野からかけはなれ、さらに、細

### 学生工作室「フェニックス工房」がオープン



▲山城教官の研究(話題)発表

分化が進み現場からますます離れていく学部の教育研究という現状認識に立って、農学の要となるフィールド研究や、食料を「つくる」という実践的な役割を受け持つ農場の存在と成果の評価について、今日の点検評価の流れと関連づけて協議した。

技官については、研究体験の成果を発表するとともに、評価される技官の研修制度や体制の整備について、また、事務分野では、新食糧法の施行に伴う産米の販売方法についての情報が交換された。

農業生産学部の農場では、お米は生産しないが、自慢できるミルクと肉を生産しており、キャンパス内で販売・消費できる日を夢見ている。

(生物生産学部附属農場長 山本禎紀)